件名：2018年 オンラインジャーナル重要度調査・コンソーシアム契約 BaseTitle重要度調査

この情報はすべての教職員に関係のあるものです。日本語の分からない外国人研究者については、すみやかに指導者の方が本件についてお知らせください。   
The following information is for all employees of our university.   
As for the international researchers, your supervisors will inform you of the content of  
this message.

平成29年2月1日

分野・部門等所属長 各位   
　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　図書館情報メディア機構　図書館長

2018年オンラインジャーナル重要度調査   
およびコンソーシアム契約Base Title重要度調査について（依頼）

　本学は、全学的に有益なオンラインジャーナルを、予算の範囲内でできるだけ多く提供することを目指しております。そのため、各分野等へオンラインジャーナルの重要度調査を行い、調査結果をタイトルの入替等に反映させています。

このたび、図書館運営委員会内選書専門委員会では、2年前と同様、オンラインジャーナル重要度調査に加えて、コンソーシアム契約（パッケージ契約）におけるBase Title（契約金額算定根拠タイトル）の重要度も調査させていただくこととなり、下記2点を照会させていただきます。

１．2018年オンラインジャーナル重要度調査   
２．2018年コンソーシアム契約Base Title重要度調査

これは、巨額の予算を投入しているコンソーシアム契約（パッケージ契約）について、パッケージの解体、組み直しの検討が必要となってきたことによる調査です。パッケージの組み直しをしなければならなくなった場合に、各分野の意向をできる限り反映させるための調査ですので、ぜひご協力お願いいたします。

※ コンソーシアム契約とは、複数のジャーナルをセット化したパッケージ契約のことです。主に、雑誌の電子化が始まった当初の本学契約ジャーナルが各出版社のBase Titleとなっており、コンソーシアム契約のための契約額算定根拠となっています。コンソーシアム契約を行うと、Base Title以外のジャーナルまで大きく拡大したアクセス権を得ることができます。   
　コンソーシアム契約のおかげで閲覧可能となっているジャーナルにも重要なジャーナルは含まれていますが、件数が約10,000タイトルと膨大になるため、今回は契約額の算定根拠となっているBase Titleのみの調査を行います。Base Title 以外で重要と考えられるコンソーシアム契約のジャーナルがあれば、回答用ファイルの自由記述欄に書いてください。

・Elsevierコンソーシアム契約の全タイトルはこちら

・Wileyコンソーシアム契約（STM　Collection）の全タイトルはこちら

・Springerr コンソーシアム契約の全タイトルはこちら

　前回調査と同様に回答リストにISSN（国際標準逐次刊行物番号）を加えました。今後はISSNをキーとして集計し、重要度に変更がなければ、今回の回答ファイルを次回もそのまま使えるように致します。次回以降の回答を簡略化するため、各分野で今回の回答ファイルを保存しておくことをお勧めします。

締切　　　　2017年2月28日（火）   
送信先 　 E-Mail: zasshi.lib@ml.tmd.ac.jp（図書・雑誌係）

担当及び問合せ先：図書館　図書・雑誌係   
内線(5598)  E-Mail: zasshi.lib@ml.tmd.ac.jp

**回答用ファイル**

◎2018年オンラインジャーナル重要度調査・コンソーシアム契約 Base Title重要度 調査　回答用ファイル(Eｘcel-○○○○KB)

（重要度の調査対象は**個別契約・選書ができるタイトルに加え、コンソーシアム契約により一括契約しているタイトルの価格算定根拠の元となるタイトル（Base　Title)を**調査対象としております。なおコンソーシアム契約タイトルの一覧は上記回答用ファイルのシートからご覧いただけます。）

**回答方法**

・回答は各分野等で１通にてお願いいたします。  
・図書・雑誌係宛(zasshi.lib@ml.tmd.ac.jp)にメール添付にて回答ください。  
・回答用ファイルに必要事項＝「分野名・分野長名・記入者氏名」等を入力して返信ください。  
・ファイルには重要度調査対象タイトルを**あらかじめ列記**しております。 また、自由記述による追加候補3タイトルの記入欄（任意）を設けております。  
・**必要と思われるタイトルのオレンジ色の回答欄**に**〇**をご記入下さい。またその  
中の**一つ**に最重要として**◎**をご記入下さい。  
・**自由記述による追加候補**には**現在閲覧することができないタイトル**、および**Base Title以外のコンソーシアム契約タイトル**を記入してください。。  
・メールの件名に「2018年OJ重要度調査回答␣〇〇〇分野」と明記してください。   
  
ご回答受付期間  
平成29年2月○日(△)～平成29年2月28日（火）

**ファイル上の数値の詳細について**

・「本学の被引用回数」-----2009-2016の間に、本学からの論文4,942件が引用さ  
れた回数。（被引用1回以下は※印）  
・「本学からの掲載数」-----2009-2016の間に、本学からの論文がその雑誌に掲載された数。（掲載1回以下は※印）  
・「2015 Impact Factor」-----2015年の雑誌のインパクトファクター値（Journal Citation Reportsより）

**重要度調査対象タイトルについて**

**重要度調査対象タイトル（405タイトル）**

・2017年現在図書館経費にて個別契約しているもの　40タイトル(契約状態：全額図書館負担分)  
・2017年現在全額分野等経費にて契約しているもの　60タイトル(契約状態：全額分野負担分)

・2017年に中止した7タイトル （契約状態：2017中止タイトル）※分野購読中止含む

・2016年に中止した12タイトル （契約状態：2016中止タイトル）  
・2016年重要度調査において、投票があったが追加まで至らなかった140タイトル（契約状態：2016重要度調査未採用）  
・2016年重要度調査において、自由記述があり未契約の75タイトル（契約状態：未（2016自由記述欄））  
･2009-2016の本学からの論文掲載数について、その上位100タイトル中の未購読のもの44タイトル(契約状態：投稿ランキング)  
･本学からの論文4,942件が引用された回数について、その上位100タイトル中の未購読のもの27タイトル(契約状態：被引用ランキング)

**コンソーシアム契約Base Title重要度調査（480タイトル）**・Elsevier　　　214タイトル（Cell Press契約タイトル含む）　　  
・Wiley　　　　　109タイトル  
・Springer　 　　43タイトル　  
・Nature　 　　　29タイトル  
・OVID　 　　　　50タイトル  
・Science　 　　　3タイトル

・Rockefecker　　3タイトル

※各出版社 コンソーシアム契約の全タイトルは回答用ファイルのシートからご覧いただけます。

**合計856タイトル**

**分野負担及び分担購入で購読しているタイトルの取り扱いについて**

　・将来の選書方針の参考とするために現在分野負担及び分担で購入しているタイトル についても調査対象としておりますが、利用者の利益を最大限にするため、引き続き 現状の通りご負担いただく予定です。

**今回調査対象外の必須タイトル及びコンソーシアム契約について**

・今回の調査では、当然図書館として契約するべきと思われる下記6つを**必須タイトル**として予め除外しております。  
1)　 Annual Review　12タイトル　パッケージ  
2)　 Journal of the American Medical Association  
3) 　New England Journal of Medicine  
4)　 Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States  
　　　of America  
  
・基本方針として継続することが決まっている**コンソーシアム契約に含まれているタイトル**についても、今回は調査対象としています。  
（**※コンソーシアム契約とは一括で行われる契約形態で、**1)**契約を継続し現行の提供タイトル数を維持する**または2)**コンソーシアム契約から離脱する、**の２つに一つしか現在は選択肢がありません。代表例としてエルゼビア（ScienceDirect)、Wiley Blackwell,Springer等）があります。  
　コンソーシアム契約の**メリット**として、タイトルごとの契約と比較して安価に数多くのタイトルを提供できるという点があります。（例エルゼビア約7,000万円で約2300タイトル提供）  
　一方**デメリット**しては、契約を継続するためには毎年**購読規模の維持**が義務付けられており、柔軟な予算の執行を妨げる結果となっております。  
　上記コンソーシアムから離れてタイトルごとに契約することも可能ですが、その際は提供タイトルが**大幅に減少**することになります。  
(平成17年5月の図書委員会でエルゼビアのコンソーシアムからの離脱の検討及びシミュレーションを行った際には（当時の数値）**3000万円で78タイトル**、**4000万円で126タイトル**しか購読できず、提供されている約1700タイトルの10分の1以下のタイトル数に**激減する**という算定結果がでたため、離脱することを見送った経緯があります。）

担当：図書館 図書・雑誌係  
E-mail:zasshi.lib@ml.tmd.ac.jp  
内線 5598

[図書館トップページに戻る](http://lib.tmd.ac.jp/)